「低温生物工学会誌」
(Cryobiology and Cryotechnology)

編集要綱

1. 低温生物工学会誌は、生物並びに生物に関連する材料を対象とし
   た低温凍結、乾燥に関する基礎的及び応用的研究、並びに関連学
   技技術に関する分野の研究報告、総説、原著論文を掲載するほか、編
   集委員会が適当と認めた記事を掲載する。

2. 研究報告とは、本学会の年会及び本会の主催する講演会において発
   表された一般講演の内容を懇願にまとめたものである。他の学会誌に
   は出版物に既に掲載済みの内容を書き改めたものでも構わない。原著論文と
   して掲載を希望する場合を除き、原則としてすべての一般講演の講演者が、
   本会誌の規定にしたがって研究報告の原稿を提出する。

3. 総説とは、本学会の年会及び本学会が主催する講演会において発表された特
   別講演の内容をまとめたものである。他の学会誌あるいは出版物に既に
   掲載済みの複数の論文の内容を、懇願に書き改めたものである。すべて
   の特別講演の講演者が、本会誌の規定にしたがって特別講演の原稿を提出する。

4. 原著論文とは、本学会が対象とする研究分野における、独創的かつ新事実を含んだ未発表の論文である。原著
   論文の投録は随時受け付けるが、原稿の採否は審査委員の査読を経て、編集委員会が決定する。尚、本学会及
   び本学会が主催する講演会において発表された一般講演の内容を、筆者の希望により研究報告ではなく、原著
   論文として掲載することができる。既に本誌に研究報告として掲載された内容を書き直して、新たに原著論文
   として掲載することもできる。

5. 研究報告及び総説の原稿提出の期限は、年会及び講演会の終了後一ヵ月以内とする。一般講演の内容を原著論
   文として掲載する場合の原稿提出期限も年会及び講演会終了後一ヵ月とする。

6. 会誌は年2回発行する。

7. 研究報告及び原著論文の著者は、本学会の会員に限るものとする。連名の場合は、少なくとも一人は本学会の
   会員であることを要する。但し、総説の場合及び編集委員会が認めた場合はこの限りではない。

8. 掲載された論文及び記事の著作権は本学会に帰属する。